# オンライン申請情報の入力に係る依頼事項（商業・法人） 令和2年12月1日版

| 項 番 | 分 類 | 依頼事項 | 理 由 |
|---|---|---|---|
| 1-1 | 株式数 | 登記すべき事項の株式数について，次の【例】の右側のように入力していただくようお願いします。<br><br>【例】「5千株」，「5，000株」 → 「5000株」 | 申請情報どおりに登記事項に編集され，自動的に修正されないため。<br>なお，株数の自動記入においては，「株」の前に記入されたアラビア数字に対して，「万」，「億」，「兆」の単位で変換して記入されます。<br><br>【例】「10000株」 → 「1万株」<br>「100，000株」 → 「10万株」 |
| 2-1 | 資本金の額 | 登記すべき事項の資本金の額について，次の【例】の右側のように入力していただくようお願いします。<br><br>【例】「金1，000万円」 → 「金1000万円」 | 「金10000000円」については「金1000万円」に変換されるが，「金1，000万円」については申請情報どおりに登記事項に編集され，自動的に修正されないため。<br>なお，金額の自動記入においては，「金」～「円」の間に記入されたアラビア数字に対して，「万」，「億」，「兆」の単位で変換して記入されます。<br>また，アラビア数字にカンマ「，」が付いている場合も変換されますが，「千」の単位のカンマ「，」のみの削除変換はされません。<br><br>【例】「金10，000，000円」 → 「金1000万円」に自動的に修正される<br>「金1，000万円」 → 「金1000万円」自動的に修正されない |
| 3-1 | 商号・名称 | 以下の登記すべき事項について，余分な空白を記入しないようお願いします。<br><br>＜空白削除対象外＞<br>①会社法人の「商号」「名称」<br>②「職務執行者の氏名」<br>③「代表者の氏名」<br>④「住所」 | 【例】①のように「氏名」に空白が含まれている場合は，自動的に空白を削除しますが，【例】②③のように「商号（名称）」「住所」に空白が含まれている場合や，「職務執行者の氏名」「代表者の氏名」に空白が含まれている場合は，申請情報どおりに登記事項に編集され，自動的に削除されないため。<br><br>【例】（□は空白）<br>①「法務□太郎」 → 「法務太郎」に自動的に修正される<br>②「株式会社□法務商事」 → 「株式会社法務商事」に自動的に修正されない<br>③「～1番2号□第1ビル34号」 → 「～1番2号第1ビル34号」に自動的に修正されない |
| 3-2 | 商号・名称 | 商号について，ローマ字を用いて複数の単語を表記する場合に限り，次の【例】の下側のように当該単語の間に空白によって区切る商号は認められていることから，本例のような場合は，登記記録どおり空白を入力していただくようお願いします。<br><br>【例】<br>商号「大阪AirCargo株式会社」<br><br>→ 「大阪Air□Cargo株式会社」（□は空白。登記記録どおり入力） | 余分な空白は，申請情報どおりに登記事項に編集され，自動的に削除されないが，単語の間に空白によって区切る商号が用いられている場合は，登記記録どおり入力することとなるため。 |
| 4-1 | 原因 | 「登記原因」について，次の【例】のような余分な空白を入力しないようお願いします。<br><br>【例】<br>「令和□1年□7月10日□就任」（□は空白） | 「登記原因」の文字等は，申請情報どおりに登記事項に編集され，自動的に削除されないため。 |
| | | | |
| | | | |
| | | | |
| | | | |